



おめでとうございます！ 第15回食育賞受賞者が決定しました！

県では、平成19年度から毎年食育の推進に功績のあった個人または団体等に対して「佐賀県食育賞」として表彰しています。

この度、第15回食育賞受賞者が3月末に決定しました。今号では、受賞者の皆様をご紹介します。

会員様の関係団体が受賞されている場合には、団体等の機関紙等でもご紹介をお願いします。

<ボランティア部門（1団体）>

☆ 唐津市 佐志食堂 ☆



地区の社会福祉協議会、地域の企業、団体、個人からの支援を受け、地域を挙げて子供からお年寄りまで誰もが気軽に立ち寄れる「食堂」を毎月1回開催。現在は新型コロナウイルスのため、戸外で弁当を販売。弁当を楽しみに列をつくり、毎回行列ができるほど大人気です。

この取組を通じて、子ども達は、地域の方と共食することにより食の大切さや社会性を養うとともに、料理の配膳、片づけにより、家事生活力を身につけることができるなど、食育に貢献されています。

子どもたちからお年寄りの地域住民をはじめ、栄養改善にとどまらず、食を通じて人と人を繋ぎ、仲間や地域づくりに寄与していただいた取組が評価されました。

<教育関係者・事業者部門（1団体2個人）>

☆蘭 信子氏☆



普通食
なすと海老の甘辛煮
もろ胡
エネルギー：271kcal(おかずのみ)
たんぱく質：19.1g
脂 質：13.2g
塩 分 量：2.8g



人工透析食
天ぷら
ドレッシングかけ
361kcal
21.3g
17.1g
1.9g

病院栄養士としても経験を活かし、利用者のニーズや病状に応じた治療食の弁当を提供する「ヘルスランチあららぎ」を起業し、糖尿病モデル食、ヘルシー弁当、減塩食、肝臓病食、人工透析食などの弁当を宅配。

糖尿病モデル食弁当は、糖尿病患者や家族、糖尿病予備軍等への食教育の教材として、ヘルシー弁当は、ビジネスマンの健康管理やメタボ予防等になるなど、健康長寿の延伸につながる活動を実施されています。

また、高齢者の通いの場や認知症カフェへ弁当を提供し、地域包括支援センター等との連携により、低栄養防止や認知症予防対策にも役立つ取組などが評価されました。

☆福山 隆志氏☆



佐賀県栄養教諭として、学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導を通じて食育の推進を計る研究に御尽力され、地域の生産者と連携して地場産県産食材を積極的に活用した学校給食を推進。

平成 30 年に着任した西九州大学では、栄養教諭や管理栄養士をめざす学生への講義、指導を行い、それぞれの進路において、食育に取り組む意識の向上を図られています。

佐賀県栄養士会会長として県民一人ひとりの命を守り、健康を育む食と栄養の指導を通して、佐賀県民の公衆衛生の向上に寄与することを目的とした活動が評価されました。

☆遊学舎 武雄こども園☆



遊学舎武雄こども園



「Sense of LIFE project」
野菜と仲良しになるう！

2021/07/15 · 遊学舎武雄こども園

・月に1度、全国各地の郷土料理を取り入れ給食で全国を巡る

・絵本の中の料理を給食で再現 など
食への監視や知識を深めるため、子ども達が食に親しみを持つように様々な食体験活動を実施されています。

また、子どもたちへの食育にとどまらず、保護者（若者世代）をサポートするため、動画配信により情報を発信。

家庭での「食育」の実施が難しい場合が多くなっている中、子ども達への働きかけにとどまらず、保護者をサポートするための活動まで熱心に行われています。

コロナ禍にも柔軟に対応し、プライバシーに配慮した動画配信を行い保護者の安心につなげるなど、総じて子ども達の健全な心身の成長に大きく寄与する取組が評価されました。



さが食育キャラクター
たべんぼくん

食育賞を受賞された皆さま
おめでとうございます
これからも、より一層食育の推進へ
のご尽力をお願いいたします！

たべんぼくんからのお知らせ

※たべんぼくんは、常時、無料で着ぐるみセットの貸し出しをできますので、

まずはメール (shokuiku@pref.saga.lg.jp) かお電話 (0952-25-7069) にて
ご相談ください。

6月には**食育月間**が始まります！たくさんの御連絡お待ちしております！

6月は食育月間です!!

毎月19日は「食育の日」です。

6月は食育月間

食育の推進

家で過ごす時間が増え、食材を選び、料理を作り、大切な人と食卓を囲む時間が増えた今、普段の食生活を振り返り行動に移していきましょう。

第7回食育活動表彰
食育を推進する優れた取組を募集します!
6月上旬 募集開始!

農林水産省

毎年6月は食育月間です。

「食育月間」は、国、地方公共団体、関係団体等が協力して、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施し、食育の国民への浸透を図るための月間として、食育推進基本計画により定められました。

また、佐賀県では、11月に「食育推進強化月間」に定め、積極的に食育の推進を行っています。

せっかくの機会ですので、職場や地域、家庭内での「食」に関する取組を積極的に実施されてはいかがでしょうか。生活習慣の基礎は子どものころに養われます。ぜひ、お子さんと一緒に「早ね、早起き、朝ごはん」を実施しましょう。

毎月19日 第3金・土・日は食育の日です!!



正しい食習慣づくりは、子どもだけでなく大人にとっても大切です。毎月19日は国が定める食育の日ですが、佐賀県では、それに加え、週末にゆっくりご家庭で食育について考えていただけるように第3金・土・日曜日を食育の日と定めています。

自然の中で生まれた食べ物は、私たちの体の中で生きる力になるまでつながっています。

「何をどう食べればよいのか」食を選択する力を身につけることは、とても大切です。普段の生活の中でも、食事のマナーを学んだり、食べ物のことを考えて、さまざまな経験を通して「食べる力」を育てましょう。

～県内の食品ロスの取組紹介～

西九州大学短期大学部地域生活支援学科 食健康コース 様



昨年度、学生が規格外のミカンを活用した「みかんほうじ茶」を開発されたと聞き、先生と学生にお話を伺いました。

始まりは、昨年11月、佐賀青年会議所との包括的連携・協力協定を結んだこととSDGsの取組が必修講義となったことがきっかけ。会議所メンバーの方からご実家のみかん農家の現状を聞き商品開発に取り組もうと決められたそうです。

ほうじ茶ができるまでは、ジャムやドレッシングなどの試作も重ね、最終的に九州豪雨災害で被害を受けた嬉野市の特産品うれしの茶で、老舗の川原茶業とコラボすることに。

お茶の専門家の元、和紅茶や緑茶などさまざまな茶で試飲を重ね、さらにお茶とみかんの配合の割合についても学生の意見が取り入れられた。どのお茶でもおいしかったけど、最終的に飲みやすく、さっぱりしたほうじ茶に決定したそう。私も飲んでみたら、後からみかんの香りが口の中で感じてリラックスできる素敵なお茶で美味しくいただきました。



「次はみかんを使ったドレッシングを商品化したい」と学生の意気込みも聞けて、西九州大学短期大学部の学生さんの今後の取組が楽しみです(^O^)♪

みかんほうじ茶は、佐賀駅前でトレーニングジムを経営されている Make&Space のオンラインショップにて3月下旬より販売中です。



さかの食育 in FB

【4月に掲載した記事の紹介】

- ・「フードドライブ in アバンセ」開催中!!(4月24日(日)まで)
- ・西九州大学大学院 講演会のお知らせ
- ・第15回佐賀県食育賞受賞者の紹介



会員の皆様の素敵な取組やお知らせがありましたら、ぜひ事務局までご一報ください。取材にお伺いさせていただきます！

また、取材に伺えない場合も Facebook やホームページでご紹介させていただきたいと思っておりますので、遠慮なくお問い合わせください(^o^)

食育ネットワークさが事務局
(佐賀県くらしの安全安心課 食育・計量担当)
〒840-8570 佐賀市城内一丁目 1-59
電話：0952 (25) 7069 FAX：0952 (25) 7327
E-mail：syokuiku@pref.saga.lg.jp
ホームページ：さかの食育 ごはんだ〜い好き
<http://www.pref.saga.lg.jp/web/shokuiku.html>
Facebook：さかの食育 in FB
<https://www.facebook.com/560005244175185/>

